



令和3年度 学校教育に関するアンケートの結果について

「令和3年度 学校教育に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございます。今年度は全460世帯のうち、285世帯(約62%)の方から回答をいただきました。項目ごとに結果をお知らせします。なお、保護者の方からのご意見について、紙面の都合上、文意を損なわない範囲で一部省略させていただいた部分があります。

「よく考え、積極的、主体的に実践する子」を育てる取り組みについて

項目	A	B	C	D	分からない
① 子どもは、授業の内容がわかりやすいと言っている。	44.1%	44.1%	5.6%	1.4%	4.9%
② 子どもは、タブレットの活用やSDGsの学習に興味をもって取り組んでいる。	63.3%	28.7%	5.2%	0.7%	2.1%

A:あてはまる B:どちらかといえばあてはまる C:どちらかといえばあてはまらない D:あてはまらない

<保護者の方のご意見より>

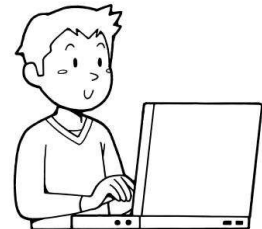
「学校の授業では、ノートを取ったり、自分で調べたりすることができるようになってきていると感じています。」

「SDGsは時代が求めるテーマであり、小学生のうちから学べ、とても良かったと思います。今後もSDGsの勉強は継続してほしいです。」

「タブレットの使用頻度が他の学校と比較して少ないので、チームズやロイロ・ノートなどの活用を増やしてほしい。」

「キュビナの宿題で回答の文字が認識されず、時間がかかることがあります。数字や記号入力時など、差支えがない範囲でキーボード入力が可能にならないでしょうか。」

「タブレットの宿題で、漢字を書く問題は指で押さえても線が書けていなかったりして、苦労していました。」



質問①では、おおむね肯定的な回答をいただきました。今後も、児童が「できた、分かった」と感じられる授業を目指して、指導法を工夫していきます。

質問②について。今年度、学校努力点として取り組んだSDGsについては、家庭でも話題にすることが増えたという声を多くいただきました。来年度以降も、さまざまな教科の学習や委員会などの活動に取り入れていきたいと考えています。タブレットを活用した授業の進め方を工夫するとともに、家庭学習での活用も進めているところです。上のご意見にもあるように、漢字の書き取り等、学習の内容によっては、タブレットでは取り組みにくい部分もあります。紙とデジタルの両方をうまく組み合わせる形で、よりよい家庭学習の仕方についても検討していきます。

「規律ある生活をする子」を育てる取り組みについて

	項目	A	B	C	D	分からない
③	子どもは、あいさつや話し方など、礼儀正しくすることができている。	31.5%	53.5%	11.9%	1.0%	2.1%
④	子どもは、いつも時間を守って行動することができている。	30.8%	45.5%	18.9%	3.5%	1.4%
A：あてはまる B：どちらかといえばあてはまる C：どちらかといえばあてはまらない D：あてはまらない						

<保護者の方のご意見より>

「朝、通学路に立ったとき、以前よりあいさつの声が小さくなっていると感じました。」

「あいさつの大切さは家庭で話していますが、実際に外で実践できているかは、分からない。」

質問③のあいさつについては、やや低い評価となりました。原因として、2年間続くマスク生活のため、声を出す機会が減っていることが考えられます。大きな声を出すことは難しくても、「自分から」「相手の目を見て」という指導は続けていきます。

質問④は、低い評価となりました。学校生活の中で、決められた時間やルールが守られないときは、その場で指導するようにしています。すぐには改善につながらないこともあります。児童に学校生活の時間やルールについて知らせ、繰り返し指導していきます。



「健康で心の豊かな子」を育てる取り組みについて

	項目	A	B	C	D	分からない
⑤	子どもは、他に優しく接することができ、自身もたくましく成長している。	44.8%	48.3%	4.2%	0.3%	2.4%
⑥	学校は、感染症やけがの予防を十分に行っている。	54.5%	37.4%	3.1%	0.0%	4.9%
⑦	学校は、子どもや保護者の相談に親切に対応している。	55.6%	33.9%	2.1%	0.3%	8.0%
A：あてはまる B：どちらかといえばあてはまる C：どちらかといえばあてはまらない D：あてはまらない						

<保護者の方のご意見より>

「先日、授業参観で、教室のあまりの寒さと、皆、上着を着ていることに驚きました。先生方含め、コロナでなくても他の病気になりやすくなるのではないのでしょうか。せめて、窓を開けるのは休み時間のみにはできませんか。」

「この2年ずっとマスク生活をしていて、お友達の顔もほぼ見られないなかで生活しています。マスクをすることで、出てくる悪影響のことも考えていただきたいです。」

「学校内の手洗い石鹸で、手が荒れてしまうことが多々あります。アレルギー・敏感肌の子も使えるような石鹸・アルコールを設置していただくと助かります。」

「給食の時間の感染対策がとても気になります。自分たちで工作したパーテーションを立てるなど、もう一步踏み込んだ対策ができるとよいと感じています。」

(2枚目に続きます)